

第5章 具体的な取組

- 1 がん・生活習慣病の発症，重症化及び合併症発症予防の推進 ----- 2 2
- 2 健康づくりに継続的に取組める社会環境の整備 ----- 2 3
- 3 こころの健康の保持増進 ----- 2 3

第5章 具体的な取組

1 重点課題1 がん・生活習慣病の発症、重症化及び合併症発症予防の推進

(1) がん検診・特定健診の受診率向上に取り組めます。

ア がん検診・特定健診を受診しやすい環境づくりに取り組むとともに、受診のメリットや有効性等受診率向上に向けた広報活動を強化します。

また、健診等の受診率の向上を妨げる要因を分析する等、受診率の向上に向けた調査研究を行います。

イ がん検診・特定健診の継続受診の促進や、未受診者に対する受診勧奨を積極的に行います。

また、要精検者(要受診者)に対しては、医療機関への受診勧奨を行うとともに、受診状況を把握する等事後フォローの徹底に努めます。

(2) 特定健診結果のハイリスク者(特定保健指導対象者以外も含む)に対し、健康教育、特定保健指導、医療機関における栄養指導等による事後フォローを徹底します。さらに効果的な事後フォローを行うために、特定保健指導の効果の有無や量的評価等に取り組めます。

キーワード

《量的評価と質的評価》

評価方法を大別する際に用いられる用語で、量的評価は、評価すべき事柄を数値によって表す方法です。これに対して質的評価は、評価すべき内容をそのまま捉える方法です。また、量的評価は、測定できる力(見える力)を評価し、質的評価は測定できない力(見えない力)を評価の対象とするといった特徴も有します。

(参考文献：乳幼児の食育実践へのアプローチ)

(3) ウイルスの持続感染が原因となって発症する肝がんの感染予防、早期発見及び重症化予防、子宮頸がんの感染予防に取り組めます。

ア 肝炎ウイルス検査体制等の充実を図るとともに、陽性者に対する医療機関への受診勧奨等検査後のフォローアップの徹底に努めます。また、経済的負担の軽減により確実な受療につながる肝炎治療費助成制度の円滑な実施に努めます。

イ 子宮頸がん予防ワクチン接種の推進に努めます。

キーワード

広島県では、B型及びC型ウイルス性肝炎の根治を目的として行うインターフェロン治療及びB型ウイルス性肝炎に対して行われる核酸アナログ製剤治療にかかる入院・通院の医療費を助成しています。(肝炎治療費助成制度)助成の内容及び申請手続等詳細は、最寄の県保健所(支所)にお問い合わせください。

(参考文献：広島県ホームページ)

(4) **がん・生活習慣病を予防するため、栄養・食生活、身体活動・運動等の正しい生活習慣の確立に取り組めます。**

ア 「食の知識」と「食を選択する力」を培い、健全な食生活が実践できるよう食育の推進に取り組めます。

イ 肥満、血糖値及び血圧の上昇等の生活習慣病発症リスクを低減するため、運動習慣の定着と日常生活における身体活動や運動量の増加に取り組めます。

ウ COPDを含むたばこの害や禁煙に向けた施策の普及啓発及び禁煙支援に取り組めます。

(5) **健康に様々な悪影響を及ぼすう蝕及び歯周疾患を予防し、生涯を通じて適切な口腔ケアが行われるよう定期的な歯科健診の受診勧奨に取り組めます。**

2 重点課題2 健康づくりに継続的に取り組める社会環境の整備

(1) **ライフステージに応じて効果的に食育を推進するため、関係機関によるネットワークの構築及び定着化に取り組めます。**

(2) **適正な食品表示が行われるよう関係機関が連携し、食品の表示指導・点検に取り組めます。**

(3) **健康づくりを支援する健康生活応援店の増加に取り組めます。**

(4) **公共施設等の無煙化をはじめとした受動喫煙防止対策を推進するとともに、ライフステージに応じた喫煙防止教育・禁煙支援が受けられる体制整備に取り組めます。**

キーワード

《健康生活応援店 ～Part2～》 健康生活応援店は、こんな支援をしています。

◎たばこ対策応援店・・・禁煙、分煙、禁煙支援 ※禁煙支援は広島県のみ認証

◎食生活応援店・・・栄養成分表示、ヘルシーメニュー、食事バランス

◎運動実践応援店・・・正しい歩き方指導、ウォーキング勧奨・応援、サークル支援

◎その他健康づくり応援・・・健康づくりを支援する創意・工夫

(参考文献：広島県ホームページ、福山市ホームページ)

3 重点課題3 こころの健康の保持増進

(1) **こころの健康問題の正しい理解のために、あらゆる機会を通じて普及啓発に取り組めます。**

(2) **身近な地域において精神保健福祉に関する相談が受けられる体制整備を推進します。**

(3) **勤労者世代のうつ・自殺予防対策に係る地域関係機関の連携及びうつ・自殺対策に係る産業医・かかりつけ医と精神科医の医療連携によるサポートシステムの構築を図ります。**

- (4) オレンジドクター，認知症疾患医療センター等の認知症に関する医療機関情報をわかりやすく提供するとともに，市町等と連携し，早期相談及び早期受診の促進に努める等支援体制の充実に取組みます。

キーワード

オレンジドクターとは，もの忘れ・認知症の相談が可能である医師として，広島県が認定した医師です。

オレンジドクターのいる医療機関には，認定プレートが院内等に掲示されています。

(参考文献：広島県ホームページ)

